

東京の教育を考える校長・教頭(副校長)経験者の会 第26回学習会

(三多摩子育て・教育問題連絡会との共催学習会)

資料に基づいて実態をつかみ、みんなで考え合いましょう

世界の中の日本の子ども・学校・教師

＝今、子ども・青年・学校・教師はどうなっているのか＝

日時 = 2017年7月16日(日) 14:00～16:30
場所 = 武蔵野スイングビル: 10階スカイルーム第3会議室
報告 = 事務局 渡部謙一
参加費 = 資料代 300円



国が声高に言うように、世界の中で、日本の子どもたちの凶悪化は進んでいるのでしょうか？それは、教師の力量不足のせいなのでしょう。実態とかけ離れた宣伝で危機をあおり、国策としての「教育再生」改革が進められようとしています。

しかし、世界の中で最悪の教育に対する公的支出(OECD33ヵ国最低の3・5%)のもとで、1学級の生徒数はOECD平均23・6人に対して40人学級を変えようとしません。学校は国連が再三「過度の競争的な日本の学校教育」の是正を政府に勧告しているように、世界でも例を見ないほどに偏差値で格差付けさせられ、多様化し、競争教育に追い込まれています。日本の教師は外国に例を見ない「人格形成」にかかわるあらゆる仕事をこなし、文科省の調査でも8割以上が「仕事の意義・やりがいを感じる」のに、過労死ラインを超える過重労働のもと精神疾患で辞める人が増え続けています。

事務局で、こういう現在の実態をまとめた資料集『世界の中の日本の子ども・学校・教師』をつくりました。この資料集をもとに、実態をつかみ、子どもたち、教師たちをどう励ましていけるのか、その課題と私たちの役割についてみんなで考え合いましょう。

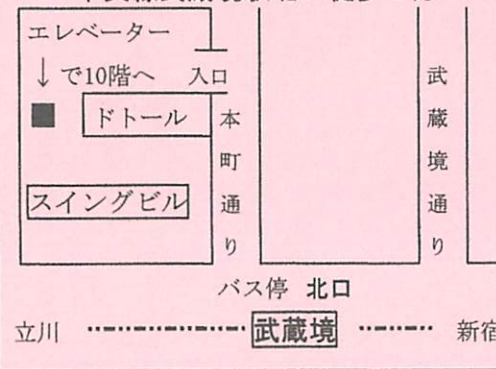
是非皆さんお誘いあってご参加ください。

会場

武蔵野市境2-14-1

Tel. 0422-54-1313

中央線武蔵境駅北口徒歩2分



[賛同団体] *子どもの権利条約をすすめる三多摩の会 *八王子子育て・教育問題連絡会 *小平・高校問題協議会 *高校問題町田協議会 *武蔵野高校問題連絡会
*教育を考える多摩市民の会 *新婦人国分寺支部・国立支部・小金井支部・小平支部 *東京高校生平和ゼミナール世話人会 *社会教育推進全国協議会
三多摩支部 *子どもと教育を守る三多摩の会 *東京私立学校教職員組合連合三多摩地区協議会 *東京都教職員組合三多摩地区協議会

東京の教育を考える校長・教頭(副校長)経験者の会 代表 高橋昭一: 連絡先 事務局代表 青木英二 090-1608-8098

